

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書（令和2年度）2020

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	11	14	土	8:30	15:30	五味ヶ谷市民の森	20名
活動名称	五味ヶ谷里山体験会					報告者：吉井 優	

1、活動目的

私達が市民管理協定で整備している五味ヶ谷市民の森は、竹林と雑木林からなり、近隣住民の散策路として親しまれています。この森を子供たちに積極的にアピールし、楽しさを通して森の大切さを理解してもらいます。自然環境でいろいろな体験をした子ども達は、協調力・忍耐力が増すと言われています。なにより、非日常的な体験により、好奇心にあふれ旺盛な知識欲とともに心の豊かな大人に育ててくれることを期待します。

2、活動内容ほか

いつものことであるが、ツリーイング、ハンモック、綱渡り、竹細工、森の音楽会を実施した。受付人員は、子供93名、大人72名で、ほぼ計画どおりとなった。今回は、ツリーイングにて、密着を避けるため、20名2時間を、10名1時間とした。コロナが警戒されているかぎり、このスタイルで続けるつもりです。他のメニューも、適度に人気となり、参加者がちょうどよい人数と思えました。

3、評価：

コロナ禍で春・夏と自粛していたイベントを思い切って実施してみました。コロナを恐れて参加者減か、イベントに飢えていて殺到するか極端な予想をしていましたが、ほぼ例年通りとなりました。参加した子供たちは、充分楽しんでくれたようで、満足です。

4、課題

市民の森使用届を提出したのが9月末だったため、飲食禁止で運営となった。11月の肌寒い時期に暖かい食べ物があったら喜んでくれたらうなと感じた。次の高倉里山体験会では、バンブーパンが楽しみです。スズメバチの対策あり。BGM風の音楽を一考。城西大の応援。

<里山参加会員>

佐野、吉井、小沢弘、石川、脇谷、杉山、小嶋、小沼、牛島、大森、室、松井、風祭、常本、井上、橋本、柳川、新井、田中、木部

<活動写真>

